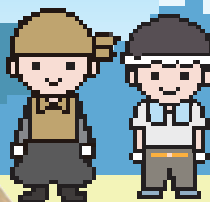


ハタラク

HATARAKU vol.09

これから就職を考える高校生のみなさんに働く素晴らしさを伝えるシリーズ企画。



働いて、楽しい!

➤ PUSH START BUTTON

釧路の街で、ハタラク!

家をつくる、ビルをつくる、橋をつくる、道路をつくる。この街をつくるのは職人さんです。そんな建設・土木業界で働く若者たちにスポットを当て、働くことについてインタビューしました。

今回は太平洋設備(株)の奥山 亮さんです。



PROFILE

おくやま りょう

奥山 亮さん(27さい)/太平洋設備(株)

北見市の高校を卒業後、建設業界で働く父の影響で自身も大工を目指し、専門学校へ進学。しかし勉強するうちに管工事の仕事に興味を持ち、卒業後は釧路の太平洋設備株式会社に就職。現在は桜が丘中学校の耐震工事に伴う管工事を施工管理中!一級管工事施工管理技士取得。



Q.01

建設の道に進んだキッカケは? また仕事の魅力はなんですか?

僕の父親が電気工事の職人さんだったので、僕も小さい頃から建築関係の仕事に就きたいと思っていました。大工を目指して専門学校へ進学したのですが、勉強をしていくうちに建物の暖房設備や空調設備などの配線工事に関わる『管工事』に興味を持ち、この道に進もうと決めました。この仕事は、快適に過ごすための設備をしっかりと配置できた時に、「暖かいね」「空気がきれいだね」などと皆さんに喜んでもらえるのを実感できるのが嬉しいですね。

Q.02

苦勞を感じるのはどんな時ですか?

今後の目標も教えてください

建物を修理するとき、建物内にたくさんの人が過ごす中で工事を行うことが多く、安全面での気配りが大変です。今後はとにかく色んな現場で指揮を執らせてもらえる存在になりたいです。建物の構造によって施工方法や進め方が違います。そんな中、ベストな方法で指示を出すことが出来るよう、経験を積んでいきたいです。いずれは、市内の建設業界の方たちから「太平洋設備といえば奥山がいるから任せられるよね」と言われる存在になりたいです!

▶ My 装備品



力こぶし

現場では体ひとつで勝負しているので、この「力こぶし」と「脳みそ」が装備品ですね!(すでに装備されているけど)。趣味で鍛えた体と、現場で鍛えた脳をフル活用して日々奮闘しています。



「太平洋設備といえば奥山がいるから任せよう!」と言われる存在になります!



インタビューの内容は、WEBサイト又はPR冊子にてご覧いただけます!

職業訓練法人 釧路地方職業能力開発協会

釧路市鳥取南7丁目2-20 / Tel.0154-52-1150

釧路地域職業訓練センター内

WEBサイト <http://www.hatara946.com>

※釧路市受託事業 若年者向け建設業魅力向上PR事業

